

学校法人 KTC 学園

屋久島おおぞら高等学校 学校評価

教育目標

- ・ホリスティック教育の先駆者として、屋久島だからできるスクーリングの実施
- ・グローバル（世界基準）教育を意識した生徒の興味・関心を引き出すスクーリングの実施

重点目標

- ・教職員のスキルの向上を目指し、生徒が安全に、安心して学校生活を送れるように努める
- ・生徒が学習や体験を通して、自立していく支援に努める

分野領域

	目標	方策	自己点検評価	自己評価
学 務 部	情報発信の充実 事務能力向上	大学入試改革や新学習指導要領の情報発信 業務に対する知識理解の充実の為に研修を実施する。	現段階での情報収集に関しては周知することができている。 定期的な研修を行い、業務理解に努めた。	B
教 務 部	教育内容の充実 教員の質の向上	教育目標に合った教育内容を検討し、アクティブラーニング導入をさらに進め、面接指導内容の質の向上を目指す。 教員研修の充実を図る。	日常的な面接指導内容の見直しを各教員同士で行い、内容の充実を行うことが出来た。更なる充実が今後の課題であり、各教科で連携して質の向上を目指す。 授業の研修等は実務レベルで実施出来ており、基本スキルの向上につながっている。今後は、より発展的なスキル修得のために研修内容の充実が課題である。	A
進路指導部	進路情報や資料の収集と適切な提供及び計画的な活用 進路決定率の向上	卒業予定者に向けて進路指導進捗状況を全教職員が把握できるようにする。 進路指導に向けての教職員への研修を実施する。	進路状況を共有できるリストの作成を行い、全教職員での周知を行ったが、進捗状況の回収が難しい点が課題として残った。	B

	目標	方策	自己点検評価	自己評価
生活指導部	安全で安心できる 学校生活の確保	基本的な生活習慣の確立 いじめ等のトラブルを未然 に防止する指導を行う。 SNS 利用の指導を行う。	保健便りを送付し、生活習慣の改 善につなげる注意喚起をおこな った。 特にスクーリング開始前に SNS 利用に関する注意を行い、注意喚 起に努めた。	B
学 寮 部	健康で安全な生活 の確保	衛生管理・健康管理の充実を 図る。	食物アレルギーのある生徒にア レルギー品目を除去した別食事 が提供されないという問題が発 生した。提供までのプロセスを改 善した。また、インフルエンザ防 止のために、換気、うがい、手洗 い、検温を行い衛生や健康の管理 を行うことが出来た。	B
事 務 部	施設設備の充実 病院・消防等地域 や施設との連携	施設設備の充実・補修点検を おこない安全管理に努める。 研修の依頼・日常的な連携を 行い、危機管理の強化を目指 す。また、地域に開かれた学 校を目指す。	設備の不備等の発見情報を収集 して、早期の補修・復旧を行った。 避難訓練を行い、消防から危機管 理のアドバイスを受け、安全管理 に努めることが出来た。	B
スクーリン グ運営	安全管理強化 危機管理強化	スクーリング中の怪我や事 故がないように教員研修を 実施する。 災害時や生徒の体調不良時 の対応策を検討し充実を図 る。	事例を共有するなどして、日常の 中にある危険を回避する活動を行 った。特に夏場の熱中症への対 策が課題となっている。 危機管理マニュアルに準じて、体 調不良等の発生時には適切に対 処出来た。	B